

伊那中央病院 外科/消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

令和 3 年 1 月 日

「外科 緊急手術における予後規定因子」に関する臨床研究を実施しています。

伊那中央病院 倫理委員会の審査による院長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	大腸癌傍大動脈リンパ節転移に対する手術症例の検討
所属(診療科等)	外科
研究責任者(職名)	芳澤 淳一(主任医長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年7月
研究の意義、目的	<u>大腸癌傍大動脈リンパ節転移に対する手術症例を検討することで、手術の意義を探索する。</u>
対象となる患者さん	<u>2009年から2019年に当院で同時性・異時性を含め大腸癌傍大動脈リンパ節転移に対して手術を受けた患者</u>
利用する診療記録／検体	患者背景(年齢・性別・併存症)や手術・腫瘍因子(原発部位、リンパ節転移の状態、原発巣の深達度、組織学的分化度、脈管・リンパ管侵襲の有無、長期予後)
研究方法	大腸癌傍大動脈リンパ節転移に対し手術を受けた患者について後視的に検討することで、手術の有効性について検討を行う。
共同研究機関名	本研究は、伊那中央病院のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):芳澤 淳一(外科・主任医長)

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。